

第23回定例会 一般質問登壇順

登壇順番	議席番号	氏名
1	8	高橋 宏
2	2	北村 嗣雄
3	1	刈田 敏
4	10	淀川 豊
5	6	高橋 輝彦
6	4	高橋 和子

一般質問通告書

令和4年11月28日
 午前／午後11時45分受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
今後の農地維持について	<p>農林水産省から発表された水田交付金見直しによる農業への影響が見通せない中で、ロシアによるウクライナ侵攻、中国による輸入急増、さらに円安が重なり肥料・農薬・資材が過去最高値になり、農業関係者は来年からの経営に大きな不安を抱えています。このままでは離農、耕作放棄地の増大が懸念されます。この状況を受け町としてどのようにして農地維持につなげるのか方針を伺います。</p>	町長
インボイス制度について	<p>令和5年10月からインボイス制度(適格請求書等保存方式)が開始されるため、来年3月までインボイス登録(適格請求書発行事業者の登録申請)手続きを行う必要があります。</p> <p>町内でも新たに課税事業者になる方もいると思いますが、そもそもインボイス登録が必要な事業者(個人・団体)であるかの判断も難しい状況にあります。このような状況でどのように情報提供しインボイス制度導入に対応していくのかを伺います。</p> <p>また、インボイス登録することにより消費税申告等申告手続きの複雑さから登録を控える方もいると思いますが、町としての対策が考えられているのか伺います。</p>	町長
除雪体制について	<p>今年度新たに除雪業務を一部業者委託することになりました。除雪作業員の減少の中での対応だと思いますが、委託するにあたってのメリット・デメリットについて伺います。</p> <p>また、将来にわたり除雪体制をどのように整備していくのか伺います。</p>	町長

上記のとおり通告します。

令和4年11月28日

西和賀町議会議長 高橋雅一 殿



西和賀町議会議員
 議席番号 8番
 氏名 高橋 宏



一般質問通告書

令和4年11月30日
午前/午後 3時50分受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
農業振興について	<p>水田の転作助成の柱になっている水田活用の直接支払交付金の見直しに、今年度から5年間に1度も水稻を作付しない農地を交付対象から外すこととなっている。1年を経過するところだが、次の事項により町の見解を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 町内の今年度における水田再生(復田)状況と今後の見通しを伺う。 2 水田面積に占める水稻作付しない面積の割合が依然として高い状況だが、その状況を踏まえ具体的な要因、対策と見通しを伺う。 3 稲作は町の基幹産業である。また、地域特性を活かした花卉、西わらび、そば、大豆の作付も拡大している。今後、助成交付金に頼らない自立対策が急務と考えるが見解を伺う。 	町長

上記のとおり通告します。

令和4年11月30日

西和賀町議会議長 高橋雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 2番

氏名 北村嗣雄



一般質問通告書

令和 4 年 11 月 29 日

(午前)午後 8 時 30 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
集落支援について	○集落支援事業の現状と課題、今後の進め方について 伺います。 ①集落支援センターについて ・各支援センターの状況(実績)はどのようなものか。 ・これまでの活動について、課題、問題点を伺う。 ・今後の進め方について伺う。 ②集落支援員について ・これまでの支援員全体の業務の流れと状況を伺う。 ・各支援員の主な活動状況について伺う。 ・地域との関わりはどのようなものであったか伺う。 ・情報交換の状況と課題について伺う。 ③集落支援事業全体について ・町職員配置について今後の考えを伺う。 ・役場全体での連携強化が必要と思うが考え方を伺う。	町長
マイナンバーカードについて	○デジタル社会のベースとなるマイナンバーカードの普及が進められているが、本町の状況を伺う。 ・マイナンバーカードの交付状況について伺う。 ・今後の普及方法、活用方法について伺う。	

上記のとおり通告します。

令和 4 年 11 月 29 日

西和賀町議会議長 高橋雅一 殿

西和賀町議会議員

議席番号 1 番

氏名 刘田敏



一般質問通告書

令和 4 年 11 月 30 日
午前/~~午後~~ / 時 50 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
6次産業について (長野県議員行政視察研修について)	<ul style="list-style-type: none"> 10月の長野議員研修には町長も同行され、小布施町の6次産業推進について視察をされました。町長の所見を伺う。 6次産業の推進では「ユキノチカラ」ブランドの推進を図っているが、その現状と今後の展望について伺う。 現状の「ユキノチカラ」ブランドでは地域全体のまちづくりに対する波及効果が薄く、産業振興分野だけの施策となっている感じがします。今後、「ユキノチカラ」ブランドを「地域ブランド戦略」として地域のまちづくり全体に結び付けていく考えはあるのか伺う。 例えば今後、「ユキノチカラ」ブランドを「地域ブランド戦略」として「にしづかのユキノチカラ」といったセカンドブランドを立ち上げ、すべてのまちづくりに関係性を持たせ、西和賀町自体のブランド化を図っていくような考えはないか伺う。 	町長
内記町政について	<ul style="list-style-type: none"> 内記町長が町長に就任してから1年が経過しました。この1年を総括しての所感を伺う。 1期目の1年間は、特にこれまでの継続性の中での町政運営であったと理解していますが、町政1期目1年間の成果と課題について伺う。 細井町政から内記町政へと地域には大きな変化が生まれました。この1年間での町政における変化について何が変わったのか、何を変えたのか、その点について伺う。 町政2年目に向けてのまちづくりの展望と意気込みを伺う。 	町長

上記のとおり通告します。

令和 4 年 11 月 30 日

西和賀町議会議長 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 10 番

氏名 淀川 豊



一般質問通告書

(1)

令和 4 年 11 月 28 日

午前 午後 4 時 30 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
◎地域交通の確保について	<p>① 県道花巻大曲線「なめとこライン」の通年通行について ア この路線で西和賀町、花巻市の両入口は改良が必要と思われるが、県に対しこの部分について改良工事要望の考えはあるか伺う。</p> <p>イ 冬期間は、国道 107 号と高速道路が同時に通行止めになることが多い。そのような時に「なめとこライン」が通年通行できればと期待するが、その考えはあるか伺う。</p> <p>② JR 北上線の維持確保について ア この件に関して、11/9 の岩手日報に内記町長のコメントが掲載されている。この路線の利用者数は規定数に遠く及ばないことから廃線が心配されている。今こそ早急に町民や各事業所、団体と対話し、町全体の考えをまとめる必要があると思うが考え方を伺う。</p> <p>イ この日の岩手日報には、国は鉄道の利用促進やバス転換に向けた実証実験、自治体や事業者などでつくる地域協議会の運営に対し補助する予算を確保し、2023 年度運営開始の方針。と記している。この事業をどう捉えるか伺う。</p>	町長

上記のとおり通告します。

令和 4 年 11 月 28 日

西和賀町議会議長 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 6 番

氏名 高橋 輝彦



一般質問通告書

(2)

令和 4 年 11 月 28 日

午前(午後) 4 時 30 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
◎コロナ感染症 クラスターについて	<p>① 町内は現在、コロナ感染症によるクラスターが発生しているが、その実態を把握しているか。</p> <p>② その現場では、通常ではありえない職員の疲労の蓄積と、事業所の経費が増幅されている。一刻も早い原状復帰を目指す事業所に対し、また町内感染拡大を防ぐためにも、要望等をヒアリングし支援する考えはないか。</p>	町長
◎町長就任 1 年 の成果と課題 について	<p>① 成果について</p> <p>町長に就任されて 1 年が経った。引き継ぎ業務が多くご苦労されたことと思うが、その中で特に以下 4 点の振興に関して成果を伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6 次産業 ・ 定住人口の拡大 ・ 観光 ・ ふるさと納税 <p>② 上記 4 点に関して今後の課題をそれぞれ伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6 次産業は長野県小布施町視察を受けて、見えた課題は。 ・ 定住人口の拡大は、どの部分を取り組んでいくか。 ・ 観光振興で、クアオルトの取り組みをどう捉えるか。 ・ ふるさと納税は、現状維持か、拡大か。 <p>③ 成果と課題について上記以外 1 点のみ挙げるとすれば何か。</p>	町長

上記のとおり通告します。

令和 4 年 11 月 28 日

西和賀町議会議長 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 6 番

氏名 高橋 輝彦



一般質問通告書

(1)

令和4年11月30日
午前(午後) 3時30分受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
1. 定住促進について	<p>第2次総合計画後期基本計画の「定住プロジェクト」について、取組内容として「若者、子育て家族、移り住みたい希望に対応した受け入れ環境の充実をめざし、居住・子育て・仕事の環境づくりを図るほか、地域と関わる機会を提供することで、関係人口の拡大を目指す」としている。</p> <p>「定住促進」は町の主要課題と認識しているが、関連して次の4項目について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 国保税の子どもへの均等割課税 18歳までの免除について これまで質問してきた項目ではあるが、その後の検討経過、18歳まで免除した場合の試算と実現の見通しを伺う。 ② 保育料の免除について 保育料の軽減については県内でリードしてきたが、近年は少子化の中、他市町村でも取り組んでおり、保育料を免除している自治体が増えている。 若い世代を求めるなら不可欠な対策と考えるが所見を伺う。 ③ 小中学校の給食費免除について 令和4年9月の一般質問において、「今後の少子化対策、若者定住のための子育て支援の在り方の中で検討を重ねていきたい」と答弁があったが、その後の検討経過を伺う。 	町長 教育長

上記のとおり通告します。

令和4年11月30日

西和賀町議会議長 高橋雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 4番

氏名 高橋和子



一般質問通告書

(2)

令和4年11月30日
午前/午後 5時30分受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
1. 定住促進について	<p>④ 会計年度任用職員の待遇改善について 若い世代の定住のためには、この町で仕事をして子育てできる賃金が必要である。町の会計年度任用職員の給与では、共働きをしても困難であると言わざるを得ない。公務員の待遇は他の事業所へも影響するとみられている。改善を求めてく所見を伺う。</p> <p>他から若い人材を求めるならば、子育てをこの町でなら安心してやれるという状況が必要であり、他自治体の後追いではできないと考える。明確な方針、対策と理念で粘り強く取り組む必要があると考えるが、具体策を伺う。</p>	町長 教育長

上記のとおり通告します。

令和4年11月30日

西和賀町議会議長 高橋雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 4番

氏名 高橋和子

